

真校魅力だより その18

真室川校の伝統と誇りをつなぐ ～躍動の真校生～

◆高等学校新人体育大会

高等学校新人体育大会が開催され、最北地区大会に柔道部、バドミントン部、陸上競技部が出場しました。柔道競技では3位入賞で県大会出場の活躍を見せました。また、陸上競技では、地区大会で優勝や準優勝を果たし、県大会では自己ベストを更新して6位に入るなど頑張りをを見せてくれました。

主な成績は以下の通りです。



男子やり投げ 栗田 聖選手

＜最北地区高等学校新人大会＞ (9月10日(土)～11日(日)、陸上競技:8月27日(土)～28日(日))

- 柔道競技 男子個人73kg級 第3位 佐藤颯斗(1年) 県大会出場
- 陸上競技 男子ハンマー投げ 第1位 栗田 聖(2年) 県大会出場
- 男子やり投げ 第2位 栗田 聖(2年) 県大会出場

＜山形県高等学校新人体育大会＞ (陸上競技:9月9日(金)～11日(日))

- 陸上競技 男子ハンマー投げ 第6位 栗田 聖(2年) 自己ベスト

◆ダンス発表会(9月14日(水))

真室川校では体育授業にダンスを取り入れており、日ごろの成果を発表する場として「ダンス発表会」を毎年開催してします。学年ごと7つの班に分かれ、自分たちで曲を選び振付を考え、思い思いの衣装でダンスを披露しました。また、エキシビジョンでは今年も生徒に混じって先生もダンスを披露し、大変盛り上がった発表会となりました。



決めポーズ

ようこそ先輩!! vol.9

真室川高校の卒業生は、様々な職業に就いて多方面で幅広く活躍をしています。そんな先輩方の思いや後輩たちへのメッセージをお届けします。

～小さい頃からの夢だった保育士になり頑張っています～



こぬま はるみ
小沼晴美さん
(平成14年度 卒業生)

たんぼぼこども園
(保育教諭)

私は保育所の先生にあこがれ、小学生の頃から保育士になりたいという夢を持っていました。中学校では、保育士に役立つと考え、部活は吹奏楽部を選択し、真高でも吹奏楽部を続けました。高校では更に保育士に役立つと考え、ボランティアサークル「ホップステップ」の活動に参加しました。その活動の中には、子どもたちと接することができる保育施設訪問があり、いろいろな事を学びました。

真高の先生は、生徒との距離がとても近く、何でも話ができ親身になって相談にものってくれました。先生が紹介してくれた短大に進学し、そこで保育士と幼稚園教諭の免許を取得しました。最初の勤務地は短大のある地域でしたが、現在、たんぼぼこども園で地元の子どもたちに囲まれて楽しく保育教諭として頑張っています。今は、自分の子どもが生まれたばかりなので、育児1年生としても頑張っています。

高校では、失敗を恐れずにやりたいことをやってほしいです。まずは挑戦することが大切だと思います。失敗することで学ぶことがたくさんあり、社会に出てから役に立つと思います。学校で過ごす時間を大切に頑張ってください。